E-mail

必要書類(✓を入れて下さい) □ 見積書

その他の必要事項(

□ 請求書

□ 納品書

口			
覧			

高等教育ハンドブックシリーズ第⑦集

2011年10月15日 ●発 行

●体 裁 B5 判 250 頁十追補資料

科研費の申請・獲得マニュアル――

一画書の点検と進化の実際

~"基金化"/審査のポイント/チェックリストと改善例/Q&A ~

小山内優・小澤芳明 共著

□ 研究費の"基	「金化"~運用の柔軟化	◆ 本	書の構成 ◆			
□ 研究者・大学 □ 科研費採択 。 "採択率"向上	みと評価のポイント 学の「成長戦略」 大幅増の"勝ちパターン" アプローチの具体策 尺調書の分析と評価	 Ⅰ 科研費の動向と大学における対応の留意点 "基金化"/審査の仕組みとルール/Q&A - Ⅱ 科研費大幅増を目指す研究計画調書の点検と改善の実際 勝ちパターン/チェックポイント/ロジック/改善例/Q&A 				
□ 研究計画調○ チェックポッ	分野等の選択と留意点 書の点検・評価の具体策 イント―基礎編・中上級編 論理)"のチェックポイント	◆ 追補資料 ◆ 「H25 年度公募要領の主な改訂事項」 ● 執 筆 者 ●				
□ 具体的記載 ○ 記述・論展の ○ 事務局と教員 実際	事項の"あるべき姿"と改善例 のポイントと留意事項 ・研究者とのコミュニケーションの 及び調書作成上の"Q&A"	おきない まきる 小山内 優 / (独) 日本学術振興会 研究事業部長 おざわ よしあき 小澤 芳明 / 明治大学 研究推進部 生田研究知財事務室 事務長				
お申込み・お問		·高等教育情報センター kagaku-k. co. jp/ kkj/	_ 東京都千代田区一番町 ライオンズ第 2-106 〒1 TEL (03) 3234-1231 E-mail kkj@chiikik	02-0082 FAX (03) 3234-4		
申 ;	キリトリ線 (※ 申込 込 書	へみの折は必ずお送りください) ・		 月 日		
ハンド7集	研究計画書の点検と進化の実際	定価 6,200 円(本体 5,9	05 円、送料込)	m		
<u>勤務先</u> 所在地〒		◆FAX・メールまたは郵送 ◆書店を通して購入される (取次・東		 〜お持ち下さい。 		
部課名						
連絡者		店				
TEL	FAX					

2012.8.31

I S B N 9 7 8 - 4 - 9 2 5 0 6 9 - 3 6 - 6

研究計画書の点検と進化の実際

~ "基金化" /審査のポイント/チェックリストと改善例/Q&A ~

はじめに

- I. 科研費の動向と大学における対応の留意点 ~ "基金化"/審査の仕組みとルール/Q&A
- 1. 科研費のあらまし

小山内 優 (日本学術振興会)

- (1) 科研費の特徴と位置付け
- (2) 研究種目等の一覧と構成
- 2. 科研費の基金化
 - (1) 基金化の内容
- (2) 大学における基金化への対応
- 3. 基金化以外の動向
 - (1) 予算の増加と制度改正等
- (2) 不正使用等とその対策
- 4. 科研費の審査の仕組みと留意事項
- (1) 二段階審査と審査体制
- (2) 評定基準と留意事項
- (3) 開示内容の充実
- (4) 審査員の選考と情報公開
- 5. 科研費ルールとその遵守
- (1) 科研費のルール
- (2) 直接経費と間接経費
- 6. 研究成果の公開
- 7. 研究者・研究機関の「成長戦略」
- 8. よくある質問への回答 15 項目

参考資料-1 「応募資格及び応募時の注意事項」

参考資料-2 「第1段審査における設定基準等のその他の評価項目と留意事項」

参考資料-3 「第1段審査(書面審査)の指針」

参考資料-4 「第1段審査(書面審査)の審査意見例」

参考資料-5 「基金化後の注意点」

- Ⅱ. 科研費大幅増を目指す研究計画調書の点検と改善の実際 ~勝ちパターン/チェックポイント/ロジック/改善例/Q&A
- 1. 科研費の採択を大幅に増やす方策 小澤 芳明 (明治大学)
- (1) 科研費獲得に向けたトレンドと一般的施策
- (2) 科研費獲得上の問題は、まず対象を要素に分解して考えてみる
- (3) 科研費を増やすミッションを与えられて
- (4) 申請調書の書き方技術習得の重要性
- 2. 科研費採択大幅増を目指す具体的施策
- (1) 採択率向上アプローチ(B) の具体策
- (2) 採択率向上アプローチの実際
- 3. 科研費審査のポイント
- (1) 科研費の審査方法
- (2) 評定基準
- (3) その他の重要な評価項目
- 4. 科研費計画調書を点検・改善する上での基本事項及び留意点
 - (1) 基本事項
- (2) 科研費特有の事項
- (3) 申請までの事前準備
- (4) 前年度の申請有無による対応
- (5) 研究テーマの設定
- (6) 研究テーマの範囲
- (7) 教員・研究者への調書作成に関するアドバイス
- (8) 調書を書き始める前に確認すべき10の項目

- (9) 応募種目の決定
- (10) はじめての採択を目指す教員・研究者に対して
- (11) 若手研究者に対して (12) 系・分野・分科・細目の決定
- (13) 科研費データベースのその他の活用法
- 5. 研究計画調書の具体的記載留意事項例(あるべき姿、勝ちパターン)
 - (1) 研究目的
- (2) 研究計画・方法
- (3) 今回の研究計画を実施するに当たっての準備状況及び研究成果を社会・国民に発信する方法
- (4) 研究業績
- (5) これまでに受けた研究費とその成果等
- (6) 人権の保護及び法令等の遵守への対応
- (7) 研究経費の妥当性・必要性
- (8) 設備備品費の明細
- (9) 消耗品費の明細
- (10) 旅費等の明細
- (11) 研究費の応募・受入等の状況・エフォート
- 6. 事務局における研究計画調書のチェックポイント<基礎編・中上級編>
 - (1) 基礎的チェックポイント
- (2) 中上級チェックポイント
- 7. 事務局における研究計画調書のチェックポイント<ロジック編>
 - (1) なぜ、論理(ロジック)を意識しなければならないか
- (2) ロジックとは何か
- (3) ロジックのまとめ
- (4) ロジック面で問題が生じる事例
- (5) 納得感ある説明を実現させるために
- (6) 事務局における論理(ロジック)チェックの方法
- (7) 論理 (ロジック) を確認する方法
- (8) 論理 (ロジック) の組み方
- 8. 研究計画調書改善の実際(教員・研究者とのコミュニケーション・対応)
 - (1) 申請調書の見方並びに対応の方法
- (2) 事務局による教員・研究者とのコミュニケーション方法
- (3) 教員・研究者に対する具体的な質問の方法
- (4) 事務局の人的資源の限界とトリアージによる分類と対応
- (5) トリアージによる分類
- (6) トリアージ「B+」に対する対応
- (7) 初回面談時の事務局の対応
- 9. まとめ~評価の低い代表的コメントの例
- 10. Q&A (セミナー参加者からの質問・回答) 24項目

Ⅲ. 資料編

- 1. 平成 24 年度科研費公募要領〈抄〉
- 2. 平成 24 年度基盤研究 (C) (一般) 研究計画調書〈様式〉
- 3. 科学研究費補助金 (基盤研究等) における審査及び評価に関 する規程〈目次〉

編集・制作をおえて